

1. There are strict laws preventing you from doing things that impair your driving skills : drinking, for example, taking drugs, or talking on a mobile telephone.

(名古屋市大)

【語句リスト】

strict: 厳格な    impair: ~を害する、~をおとしめる、損なう

2. If you hear a random telephone number, 441-9622, you might remember it until the end of the sentence, but probably not until the end of the paragraph.

(奈良女子大)

【語句リスト】

random: 任意の、でたらめの    sentence: 文(章)    probably: おそらく

## 【解答&解説】

1.

### 【解説】

㉓は strict laws、㉔は are でいいのだが、問題は preventing 以下。prevent O from ~ing で「Oが~するのを妨げる」という意味なのだが、たとえこれを知らなくても、この preventing以下が「S+V+O+from ~ing」型なので「Oが~しない方向に仕向ける」と訳せばなんとかなってしまう (LESSON BOOK REVIEW Rule-23 を参照せよ)。

つまり「人々が運転技術を損ねるようなこと、例えば飲酒、薬の服用、携帯電話での会話の会話などをしない方向に仕向ける厳格な法律がある」と訳せば、模範訳と大して変わりのない答えに仕上がる。

### 【解答】

「運転技能を損なうような、例えば飲酒、薬の服用、あるいは携帯電話での会話などの行為を防止する厳格な法律がある」

2.

### 【解説】

If~sentence までの英文は特に問題はないはずだ。問題は but 以下だ。不完全な形になっており、この部分だけ見てもうまく訳せない。このような場合、LESSON BOOK REVIEW Rule-14 を使えばいい。つまりこんなルールだ。

等位接続詞(and, but, or等)の後ろが「不完全な形」で、その意味がとりにくい場合、同構造になっているその直前の文[箇所]を参考に、繰り返しによる省略によって生じた不完全な形」を元の「完全な形」に戻してみる。

そこで but の右側を、直前の文を参考に元の省略のない完全な文に戻してみると以下のよ

うになる。

you might probably not remember it until the end of the paragraph.

これで「その段落の終わりまではおそらくはそれを覚えてはいないだろう(かもしれない)」と訳せる。

**【解答】**

「441-9620という、任意の電話番号を耳にすると、その番号を含む文が終わるまでは、それを忘れないかもしれないが、その段落が終わるまでそれを記憶していることはないだろう」